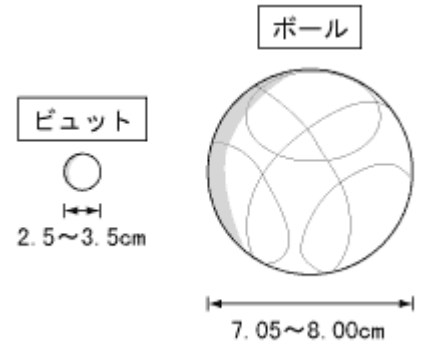


ペタンク

ペタンクとは

ペタンクはピュットといわれる小さい球（目標球）を投げ、それに向かって金属製の球を投げ合い、より近づけることによって得点を競い合うボールゲームである。



使用用具

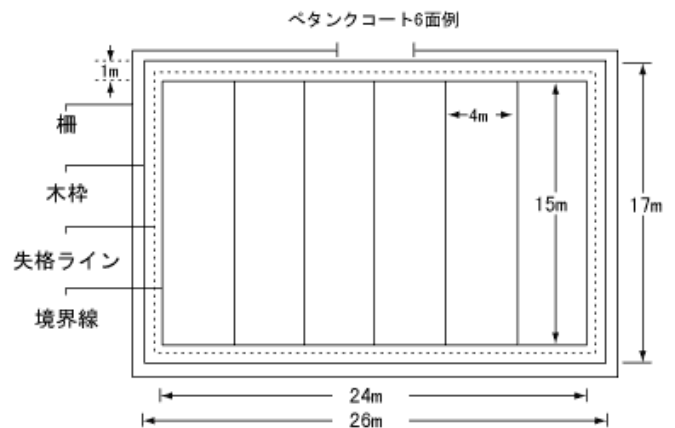
- ①ピュット : 目標球のことで、愛称はコショネという。直径 2.5~3.5cm、重さの規定はない。
- ②ボール : 金属製で、鉄製やステンレスを使用したものが主流。ボールには溝が彫っており、他人のボールと区別できるようになっている。直径 7.05~8.00cm、重さ 650~800g。
- ③メジャー : 2m程度の普通のメジャーがよい。

場所（コート）

右図参照

ルール

- 【人数】 トリプルス（3人対3人）が基本。
 - 持ちボールは一人2個
- ダブルス（2人対2人）
 - 持ちボールは一人3個
- シングル（1人対1人）
 - 持ちボールは一人3個



【ゲームの進め方】

- (1)じゃんけんで先行、後攻を決める。
- (2)先攻チームから一人がスタート地点となるサークルを描き、その中から、ピュットを6~10m投げる。ピュットの位置が6~10m外の時は再度やり直し。
- (3)続いて第1投目のボールをできるだけピュットの近くに止まるように投げる。
- (4)次に後攻チームが、第1球目を投げる。
- (5)両チームがそれぞれ1球ずつ投げた後で、どちらのボールがピュットに近いかを見る。この時、ピュットに近いほうがポイントを取っている。
- (6)ポイントのとれていないチームは自分のチームのボールがピュットに一番近くなるまで投げなければならない。
- (7)こうしてポイントを取っているチームは休み、ポイントのないチームがボールを投げる。
- (8)このようにポイントを取り合いながらゲームを続け、両チームとも投げ終わったときに1メーヌ（セット）が終了し、得点を数える。
- (9)得点の数え方は、相手チームのどのボールよりもピュットに近い自分のチームのボールがあるとき、その近いボールの数の分だけ得点になる。
- (10)勝ったチームはピュットのある位置にサークルを描き、第2メーヌ（セット）を開始する。
- (11)何回かメーヌ（セット）を繰り返し、13点を先取したチームが勝ちとなる。

